



トランス（変電機器）

- 本社所在地：大阪府大阪市北区
- 事業概要：インフラ設備などの機器から素材のリサイクルを行う
- 常時使用する従業員数：99名
(グループ全体・2025年7月期)
- 現在の売上高：21.7億円
(グループ全体・2024年7月期)
- 法人番号：5120001027604
- Web：<https://shintora.co.jp>
<https://shintora.co.jp/sk>
<https://www.shintora-eng.co.jp>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
木村 高士

Legacy & Challenge

～ リサイクル事業による社会課題（環境負荷軽減）の解決～

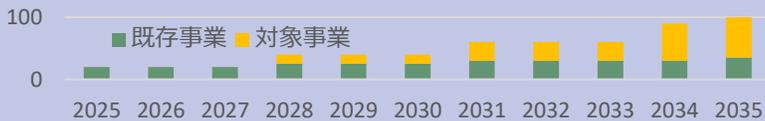
SHINTORAでは、1918年（創業）から培った「知識」「技術」を活かし、インフラ設備などの特殊機器のリサイクルを主事業として事業活動を行っております。近年ではサーキュラーエコノミー、持続可能な社会構築が重要視されており、我々が行ってきたリサイクル事業の技術革新や事業の拡大により、大きく貢献できると考えております。これまでの社内組織やサプライチェーンの革新と同時に新たな技術開発により、環境負荷低減という社会課題解決の中心的存在になれるように取り組んでまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年の売上100億達成に向けた取り組み

- ・既存事業の拡大により直近からの売上増加を図る
- ・新事業において3年間の技術開発から段階的に売上増加



課題

- ①社員の増加による固定費が増加しており「社員育成」が必要
- ②受注拡大は行えているが、「設備不足」により更なる成長は制限されている
- ③新事業（リサイクル材の開発）の研究開発を行う体制が構築されていない
- ④社員の若返りに伴い、次世代の経営陣の育成が必要

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 1, 既存事業のシェア拡大
 - ①電力会社の取引拡大に向けて各支店の体制強化
 - ②協力企業の拡充により関西エリア同等のスキームを全国で確立する
 - ③新規採用に加えて教育の強化により、対応可能事案の増加
- 2, ZERO EMISSION PROJECT（廃棄物ゼロ）の発足
 - ①変電機器の素材構成の7%を占める廃棄物の活用
 - ②素材メーカーと連携する事で新たなサプライチェーン構築

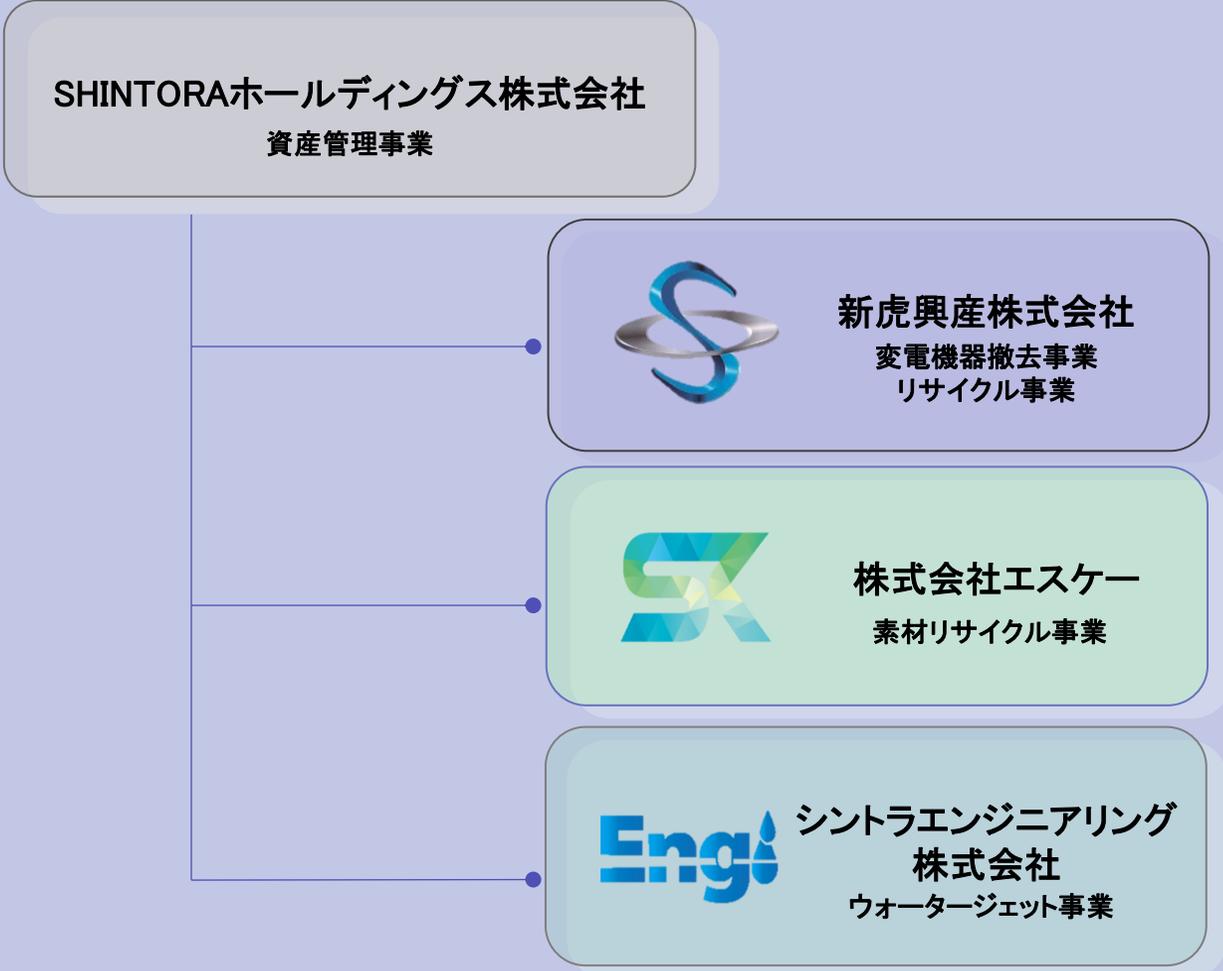
実施体制

- 1, 既存事業のシェア拡大
 - ①各支店内で「総務」「営業」「工事」「工場」の体制を確立
 - ②金融機関と財務部門が連携し、協力企業の拡大を図る
 - ③地域活動を積極的に行うことでの地元採用拡大を行う
 - ④人事部主体でフェーズごとの研修を確立し、育成強化を実施
- 2, ZERO EMISSION PROJECTの発足
 - ①リサイクル専門のグループ会社を確立し、研究開発を実施
 - ②展示会等の出展で素材メーカー等との協業の場を設ける

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

自由記載（例：売上高100億円実現に向けた具体的措置）

【グループ構成図】



SERVICE

事業内容

Material Recycle
リサイクル

Construction Department
工事部門

Transport Department
物流部門

Plant Department
プラント部門

撤去、運搬、分別、リサイクルを
ワンストップで。
Sustainable Waste. Smart Future.
SHINTORA は電力設備の入替工事において、撤去からリサイクルまでを、長年培ってきた技術と専用の特殊設備でサステナビリティを追求した一貫施工を実現します。